

Ⅲ. 五條市が目指す姿（全体）

地域包括ケアシステムの構築を通して、「住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるまち」を実現することを目標とする。

【目標】

地域包括ケアシステムの構築を通して、「住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるまち」を実現すること

■地域包括ケアシステムの構築を通して目指すまちづくりの姿（イメージ図）

全体目標

～地域包括ケアシステムの構築を通して目指す姿～

【目標】 住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるまち

構成要素

①安心・安全

②つながり・
支え合い

③生きがい・
役割

④健康

- i) 医療・介護
- ii) 交通・住まい

目指す姿

安心・安全な暮らしを続けられるよう、本人や家族の希望に応じて医療・介護が適切に提供され、生活基盤である交通ネットワーク・住まいが充実している

人と人とのつながりや地縁団体等との協働、地域資源の活用によって、お互いに支え合うことのできる地域になっている

仕事や趣味、地域活動、ボランティア活動等を通して、生きがいや役割を持ち、地域や社会と関わりを持っている

自らの健康に関心を持ち、健康状態・生活機能を維持・改善できるよう積極的に何らかの健康づくり・介護予防に取り組むとともに、地域のなかに健康づくり・介護予防に資する仕組みができている

進捗管理・推進体制：（仮称）介護保険事業運営協議会等での進捗管理、庁内連携